

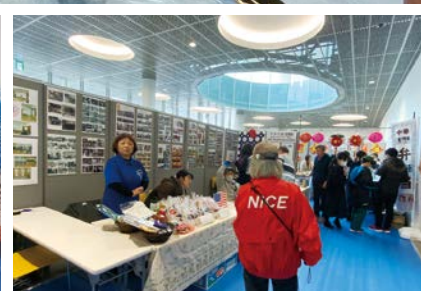


Numazu association for International Communications & Exchanges

発行日 2025年3月1日
発行者 NICE沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所地域自治課内
☎055-934-4717
FAX055-931-2606
<http://www.nice-numazu.org/>



時代と共に変化し続ける国際交流協会



国際理解教育部会

2024年度NICE にほんごスピーチコンテスト

2024年10月12日（土）参加者14名の外国人が日本語でスピーチをしました。

毎年行われるスピーチコンテストですが、コロナでの中止期間を終えて2回目の開催となり、総勢10カ国31名もの応募がありました。

今年からは交流会も復活し、楽しくにぎやかに終えることができました。



入賞の1位を獲得したスリランカのチャンドラセナさんは日本の学校で行われる課外活動（部活等）につ

いての考察を流暢な日本語で、2位でモンゴルのサイナーさんは、敬語の使い方は日本人でも難しいと知ると「外国人の自分が上手に使えるとカッコいいかも」と考え、そこに日本語学習の楽しさを見出しているそうです。特別賞のインドネシアから来たムハマッド・ラマダンさんは、東ジャワの伝統的な踊りのレオグを音楽に合わせて披露してくれました。



コンテスト後の交流会は発表者やその友人・スタッフ等みんなで楽しくふれあうことができ、とても有意義な時間を過ごしました。



第2回ミングリングパーティー

2024年11月30日（土）香貫山ハイキングを実施しました。

外国人17名、協会員6名計23名で図書館からスタートし、香貫山頂上で折り返し図書館まで往復しました。



当日は快晴で11月終わりとは思えないほど暖かく、そのせいで紅葉はまだまだでしたが、気持ちよく歩くことができました。



頂上では駿河湾と富士山・沼津市街が一望でき綺麗な景色を各々写真を撮ったり「あそこ図書館だね」「あそこうちかな」などと和気あいあいと楽しみました。また用意したおにぎりを食べながら予定よりも長く昼休憩を過ごし、事故や怪我もなくみんな無事に楽しくハイキングができました。



好評でしたので、また違う時期にも実施したいイベントでした。



第3回ミングリングパーティー

2025年1月25日（土）は第一地区センターで料理教室を行いました。

会場のスリッパが足りなくなる程、多くの人（外国人30名、協会員14名）に参加してもらい、今年度最後のミングリングは大変盛況でした。

アクマルさんはナスタルというクッキーの作り方を教えてくれて、それを手本にみんなでクッキーを焼きました。その間にサキナさんがチャイを、バリアさんはカウサというペルーのポテト料理を準備してくれました。そしてハッサンさんが持参してくれたピリヤニ（ピラフのようなもの）を振舞ってくれて、みんなで舌鼓を打ちました。



4種類の料理を堪能し終わるころには「おなかいっぱい」の声も聞こえるほど、たくさん食べることができました。

みなさんの好みも違うようで「クッキーが一番おいしかった」、「私はカウサ」、「いやピリヤニでしょ」とそれぞれの言っている場面もあり、またやりたいと「今度は～」と次に紹介したい料理を思い浮かべて説明してくれたり、とても楽しく過ごせました。



ふれあい部会

NICE国際スポーツ交流

2024年10月13日（日）に年齢が5歳から78歳までの外国人33名、日本人34名、見学4名、協会員24名の総勢95名の方々が集い、千本小学校



体育館でNICE国際スポーツ交流会が開催されました。言葉や年齢の壁を乗り越え、レクリエーション競技を通じて多文化交流

を体感できたことは参加者にとっては大変有意義なものでした。

外国人にとっては、関所破り（じゃんけんゲーム）・メデシンボール・紅白玉入れ・綱引き・障害物パン取りリレー等自国では体験できないイベントを市民と一緒に楽しめたこと、新しい人との出会いへの感謝は協会員にとってもうれしい限りです。



Too much fun! I really enjoyed!など多くの外国の方から楽しかったとのメッセージをい



ただきました。また、参加した家族からも子供たちがとても楽しく運動できた、大人も子供も楽しかった、子供に良い経験とな

った、沼津にこんなに色々な国の人がいることを知って良かったなどの声をいただきました。

今後も沼津市内に住む外国人と沼津市民とのふれあいの場を手掛ける沼津国際交流協会活動に邁進してまいります。



国際交流サロン

NICEふれあい部会主催の国際協力研究事業として、「色々な国を知ろう！」をテーマに、2024年度第1回目の国際交流サロンが11月23日（土）に第二地区センターにおいて開催されました。

当日は、静岡理科大学沼津日本語学院からネパール・香港・ミャンマー出身の学生3名にパワーポイントを使ってそれぞれの国・地域を紹介してもらいました。



学びたいのは、日本語だけじゃない。

学校法人 静岡理科大学
沼津日本語学院
Numazu Japan Language College



使用通貨や有名な観光地、変わったお祭りや名産のお土産などについて詳しく説明してもらい、現地の子供たちが親しんでいる遊びを参加者全員で実際にやってみたり、母国語での挨拶を唱和するなど大変賑やかで楽しい時間を過ごしました！



学生達は来日して日が浅いにもかかわらず本当に日本語が上手で、各々が自分の目標目的に向かって日本という異国の地で一生懸命学んでいることが理解出来る素晴らしいスピーチでした。



当日は「広報ぬまづ」を通じて募集した約20名の一般聴講者の方々も参加しました。サロン終了時には「民族衣装が綺麗だった」「とても楽しかった」「また参加したい」などの声が聴かれ、このイベントの意義を改めて感じる事が出来ました。

私達のマザーシティである沼津には、色々な国々から沢山の方が様々な目的をもって来られています。お互いがそれぞれの文化や考え方を知り認め合うことが、公平で包摂的且つ多様性に富んだ地域づくりに繋がる…、それに気付かされるサロンとなりました。



“女性と女性の生活を支援・女性の人権を守る”
これらを目標において国内外で奉仕活動をしています。

国際ソプロチミスト駿河 会長 野木明美

岳陽部会

太極拳と出会って… 西尾 英和

健康を保つためにはそれぞれの健康法がある事と思います。私は64歳になった一昨年ぐらいから自分の衰えを強く感じるようになり、何か身体を動かす理由を探すために「広報ぬまづ」によく目を通して、沼津国際交流協会の「太極拳講座」を見つけました。



早速手続きを取ると、旧沼津市体育館で最後となる太極拳講座を受けることが出来ました。

日頃体育館など行った事が無い私にとって、旧体育館の板の間での太極拳はあれが最後となり、大変貴重な思い出となりました。受講者は20人近く居たように記憶しますが教えて下さる先生方も大変物静かで、丁寧に教えて貰えた印象があります。それまでは伸ばす事も無かった筋や色々な筋肉を寝転んで伸ばす！という方法は安全でした。格闘技のように緊張感が有るのかと勘違いしていた私は「こりゃあ～楽で良い！」と気を良くし、次回も是非受けたい！と思って居たのですが、新体育館の割高な使用料では会の運営費からの持ち出しが大きくなってしまふ！今までの料金に極力近づけて教えて行くにはどうしたらいいのか…と、先生方が大変悩んでいる様子を知り、自分にも何かお手伝い出来るかも知れない！と思うようになりました。国際交流協会の会員にさせて頂きました。

とは言え新入りの私には、イベントの記録写真を撮る事ぐらいしか出来ていませんが、太極拳



“いい加減”に練習中！

講座の工藤先生や濱道先生のアドバイスを聞きながら、自分に何が出来るかを太極拳のようにゆっくり考えて行くつもりです。ゆっくり動く・考える…と言うのは実力と心の余裕が無ければ、なかなか出来ない事だと思います！…頭に何かを乗せて普通の歩幅を一歩4秒で歩いてみて下さい…1分で15歩、3分続けられたら、それだけでも精神が強くなりストレッチにもなると思います。一緒にやってみたくなったら「広報ぬまづ」に目を通して募集が出たら是非お電話下さい。

カラマズー部会

私達沼津市とミシガン州カラマズー市との姉妹都市の関係を1963年に提携して以来隔年おきに友好訪問団の派遣、受け入れや留学生交換の活動を通して市民レベルの友好関係を築いてきました。

2025年はカラマズー市からの訪問団を沼津へ受け入れる年となっています。この活動を継続するうえでも是非沼津市民の皆様のこの活動への参加・協力をお願いいたします。

なおカラマズー部会では米国民間との交流に必要な初級英会話教室を春、秋の2回、それぞれ3ヶ月ずつ催しており、中学生レベルの基本文を使い無理なく外国人とコミュニケーションできることを目指しています。



ネイティブの先生の指導による自己紹介、道の教え方、買い物、レストランでの注文、日本文化の紹介など実用的会話事例を学ぶことにより外国人と会話するきっかけを作ります。皆様の参加を期待しております。



Introduce yourself to your partner.

My name is ~

I live in ~

I like ~

My favorite is ~



Annual events in Japan



Presentation in Group

企画広報部会

 2025年度沼津国際交流協会
 総会のお知らせ

- ・日時 5月11日(日)
14:00~15:30
- ・会場 沼津市民文化センター
2階 大会議室
住所：沼津市御幸町15-1
TEL：055-932-6111

※駐車場の台数に限りがあります。
なるべく公共交通機関でお越しください。
※当日受付にて会費を納めることができます。
尚、振込をされる場合は以下の振込先へお願いします。

振込口座
スルガ銀行 本店営業部
普通預金 1563774
沼津国際交流協会
会長 長澤 芳明

※2025年度会費は4月1日以降5月11日(総会の日)までに納入をお願いします。
※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。銀行から発行される振込票、または振込明細をもって領収証にかえさせていただきます。

※ホームページへの登録をお願いします。
登録希望者は各部会長へご連絡ください。

- ・個人会員
一般3,000円
学生1,500円(高校生以上)
- ・準会員 無料
(中学生以下保護者同意)です。



沼津国際交流協会の活動は
HPからご覧いただけます。

沼津国際交流協会QRコード

命のビザ・杉原千畝夫妻顕彰会

2024年11月4日(祝)プラサヴェルデコンベンションホールBで、命のビザ・杉原千畝夫妻顕彰会による第4回碑前祭典が開かれ、協会として後援し参加したので報告します。2部構成で第1部は松下宗柏様の代表挨拶、来賓紹介、頼重秀一沼津市長の挨拶の後、池坊正流土井翠亮様による献花と、大日本茶道学会柳原仙樹様による献茶がありました。

基調講演はジーカスオーレリウス駐日リトアニア共和国大使が「リトアニアの今」を流暢な日本語で講演されました。



その後は芳賀嘉幸剣道7段によるリトアニアでの日本語・剣道の指導についてと、杉原幸子氏の母校、高松高校3年生2人による今年の夏のリトアニア訪問の報告がありました。

第2部はリトアニア・日本交流バイオリンコンサートがあり、ジーカス大使による「白い鳥」の歌詞の朗読もありました。



ロビーではリトアニアの紹介のパネルや人形の展示、チャリティ茶席、ハーブティーの試飲、ウクライナ人道支援の募金コーナーもあり、たくさんの方に楽しんでもらえました。

このような集いに参加できて、とても有意義な時を過ごせました。駐日リトアニア大使の日本語がすごく上手で驚くとともに、リトアニアという国が少し身近に感じられました。

